



エネルギー起源CO2排出削減技術評価・検証事業のうち 脱炭素社会の着実な実現に向けた重点戦略策定事業

2019年度予算（案）
120百万円（新規）

地球環境局
地球温暖化対策課

背景・目的

- 地球温暖化対策計画や今後策定予定の長期低排出発展戦略、既存の調査、各省の取組、各国の取組等を踏まえ、今後2カ年程度で重点的にエネルギー対策特別会計を活用し、脱炭素社会構築に向けた歩みを進めるための骨太の戦略づくりが必要となっている。
- このため、本事業では国内外の既存の知見等を収集・整理した上で、重点戦略を立案する。

事業スキーム



実施期間：31年度（2019年度）～

事業概要

- ①国内外の知見収集・分析に基づく、重点戦略の策定
長期の計画や既存の委託等の調査、各省における地球温暖化対策に関する取組、各国の地球温暖化対策に関する取組、過去の地球温暖化対策事業等の実績・成果、技術開発の実績や将来動向、脱炭素市場の規模や将来見込み等の国内外の知見等の情報収集・整理、体系化を実施する。
- ②①に基づく、重点戦略の策定
知見等の分析に基づき、2020年度、2021年度の2カ年程度のタイムスパンで環境省として重点的にエネルギー対策特別会計を有効活用し、脱炭素社会構築に向けた歩みを進めるため重点戦略（将来像を見据えて実施すべき脱炭素システム実証、より効果的な支援・普及方策、社会実装すべき脱炭素社会構築に不可欠な技術等を含む）を策定する。

期待される効果

- 今後2年程度で重点的にエネルギー対策特別会計を用いるべき分野等を特定した戦略を策定することにより、より効率的・効果的なエネルギー特別会計の企画立案・執行を実施することが可能となる。

事業目的・概要等

イメージ

【STEP1】

- ・ 地球温暖化対策計画や今後策定予定の長期低排出発展戦略に関連する既存情報の収集、整理
- ・ 国内における既存の調査、各省の取組についての既存情報の収集、整理
- ・ 国外における脱炭素化に向けた公的主体の重点投資分野についての情報収集、整理等

【STEP2】

- ・ 知見の収集・整理を踏まえた分析

【STEP3】

- ・ 分析を踏まえた重点戦略の策定